

歴史的な景観の中を走るリレーマラソンを開催!!



第2回 FUCHU MACHINAKA MARATHON

府中市まちなかマラソン



リレー

2022. **11/27** SUN START 9:30
雨天決行

開催日時

2022年9月15日(木) 20:00~2022年10月31日(月) 23:59

募集期間

ランネット (<https://runnet.jp/>) によるオンライン受付
※ファミリーの部のみモシコム(<https://moshicom.com/>)によるオンライン受付

コース

2時間耐久リレーマラソン(年齢制限なし)

- ①一般の部(高校生以上)
- ②ファミリーの部(大人と中学生以下の混成チーム)
- ③ジュニアの部(小学生以下)

部門・種目

600名程度(1チーム4~10人)

募集定員

府中市まちなか周回特設コース 1周 1.7km

コース

・高校生以上:1人 3,000円 ・中学生:1人 1,500円 ・小学生以下:1人 500円
(保険料含む)

参加費

オンライン

2022. **11/13** SUN 2022. **11/27** SUN

2022年9月15日(木) 20:00~2022年10月31日(月) 23:59

モシコム (<https://moshicom.com/>) によるオンライン受付

- ①2kmの部
- ②5kmの部
- ③10kmの部
- ④ハーフマラソンの部(21,0975km)
- ⑤フルマラソンの部(42,195km)
- ⑥70kmの部
- ⑦100kmの部

200名程度

日本全国 走る場所はどこでも&走る回数は何回でもOK。

3,000円 20,000円 200,000円



主催/府中市まちなかマラソン大会実行委員会

協賛/AMUSEMENT PARK府中天満屋店、大塚製薬株式会社、有限会社コトブキ印刷、古森農場米穀、生協ひろしま、土井木工株式会社、ニチマングループ、パティスリーパンセ、備後府中焼きを広める会、有限会社フジテック、道の駅びんご府中、明治安田生命(五十音順)

後援/NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま

府中市まちなかマラソン

検索

<https://fuchumachinakamarathon.com>





リレー

オンライン

2022. **11/27** SUN START 9:30
雨天決行

開催日時

2022. **11/13** SUN ▶▶▶ 15日間 2022. **11/27** SUN

■府中市まちなか周回特設コース 1周 1.7km



コース

■日本全国

走る場所はどこでもOK。
走る回数は何回でもOK。



大会オリジナルグッズ(中学生以上)
備後府中焼きを広める会のお店で使える割引券(500円、高校生以上)
AMUSEMENT PARK府中天満屋店 各種割引チケット(ジュニアの部)
府中市の特産品など豪華景品を抽選でプレゼント

参加特典

3,000円コース / 府中市特産品
20,000円コース / SPINGLE MOVE
200,000円コース / 府中家具

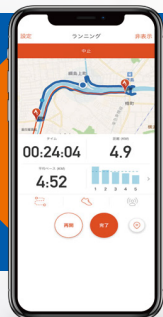
完走特典
デジタル
完走証

■タイムスケジュール

8:00	駐車場開場
8:30	受付開始
9:10	競技説明・オープニング
9:30	2時間耐久リレーマラソンスタート
11:30	競技終了
12:00	表彰式(予定)
13:00	大会終了(予定)

■計測方法

ランニングアプリで
走った記録をスクショして
アップロードするだけ!



1人で1周(1.7km)を完走できる方
大会規約を守り、他の参加者へ配慮ができる方
※車いすの使用不可
※18歳未満の方は保護者の同意が必要になります。
※障害のある方などで伴走者が必要な場合でも参加できます。
※伴走者の方は何人でも参加料は無料です(参加特典はございません)。
※伴走者の方のスポーツ傷害保険は主催者が負担します。

参加費

以下全てを満たす方

- ① 新型コロナウイルス感染予防を踏まえ、それぞれの地域で安心・安全な場所・時間で走行できること
- ② お持ちのスマートフォンにGPSランニングアプリ(TATTA, stravaなど)がダウンロードされていること

**新型コロナウイルス
感染防止対策に関して**

- ・走行時以外は、基本的にマスクを着用していただくようお願いします。
- ・リレー当日は参加者全員の検温を行います。発熱(37.5℃以上)がある方、また咳、のどの痛みなど風邪の症状のある方、新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触の疑いのある方、体調がすぐれない方は参加できません。
- ・会場では、常にフィジカル・ディスタンス(人と人との間隔をできるだけ2m)の確保を心がけてください。